



# 学校だより

No.3

発行者 校長 栗原靖一

## ☆整理・整頓

昨日、1年生の教室に行ってみると、特別教室に移動していらしく、空いていたクラスがありました。誰もいない教室に入って、ふと後ろのロッカーを見てみると、「なんということでしょう…」

それぞれのカバンはきれいにロッカーにしまわれ、ロッカーの上のバッグも美しく並べられているではありませんか…。



「最近、いろいろと仕事が忙しくて…」と言い訳しながら、机の上が汚くなっているをごまかしていた自分が恥ずかしくなりました。

こんな風に教室をきれいに使ってもらえると、うれしい気持ちになります。使っている生徒の皆さんも気持ちいいのではないのでしょうか。



整理・整頓という言葉があります。「整理」とは「いるものといらないものを分け、いらないものを捨てる」という意味があります。

「整頓」とは、「必要なものをいつでも誰でも取り出せるよう、必要な物を使いやすい場所に置くこと」を言います。

きれいに整理・整頓されたロッカーは、そのまま、生徒の心を表しているように感じました。

## ☆全国学力・学習状況調査を終えて

全国学力・学習状況調査が終わりました。3年生の皆さんはとても疲れたことでしょう。今年度は、英語の「話すこと」が入り、ヘッドセット（マイク付きのヘッドフォン）を付けて、パソコンから流れる問題に沿って、実際に話すテストもありましたね。生徒の皆さんはもちろん大変だったと思いますが、先生方も計画や準備、当日の動きなど、とても神経を使っていました。

何週間も前から、当日の問題の配り方やパソコン室に移動する生徒の動き、放送の計画やパソコンの設定など、慎重に準備してきました。当日は、問題の回収やマークシートの記入漏れのチェック、確認作業等もミスが無いように入念に行っていました。

それが仕事ですから当たり前のことですが、どんなことをするにも「見えないところで様々な人が動いている」ということを想像するのは大切なことです。



## ☆今日の自分より 明日の自分

皆さんは、生まれてしばらくの間、自分では何も出来ませんでした。食事は母乳やミルクを与えてもらいました。(泣くことで、お腹がすいたという気持ちを伝えることは出来ましたが…) トイレに自分では行けないのでおむつをしました。自分では起き上がれないので、ベッドや布団に寝かせてもらい、出かける時は抱っこやおんぶ、ベビーカーなどで移動していただきました。



そのうちに、はいはいが出来るようになり、立ち上がって歩けるようになり、いろいろなことが出来るようになると、今度は自分で何でもやらないと気が済まなくなりました。まわりが手伝うつもりで手を出そうとすると、怒ったり泣いたりして、「一人でやりたい」という意志を周囲に伝えていただきました。



さらに大きくなって近所の友だちと遊ぶようになると、今度は自分の好きなように行動するとうまくいかないことを学びました。自分のやりたい気持ちや欲しい気持ちを抑えられるようになり、みんなで仲良く遊ぶことを覚えました。

さらに成長すると、思い切ったことや目立つことをするのが恥ずかしくなってきた人もいます。小さい頃は褒められ、励まされ、一生懸命にやるのがうれしかったけれど、今は、自分だけ目立ったり、褒められたりするの、照れくさい人がいるかもしれません。

「あいさつ」が良い例ではないですか？

私は年間に何度か幼稚園に行く機会がありますが、園児の「おはようございます」や「こんにちは」はノドがつぶれるのではないと思うくらい大きな声であいさつをします。でも、あずま中でそんな「あいさつ」をする生徒はいませんね。その場に合った適切なあいさつが出来るようになっているのだと思いますし、大人に近づいている証拠だと思います。



ただ、朝「おはようございます」と声を掛けたときに返ってくる「おはようございます」の声は、ちょっと寂しい気がします。集会の時にみんなで出すあいさつの声や廊下で数名の友だちといた時に出すあいさつの声と比べて、一人になった時の皆さんはちょっとおとなしいと感じます。

元気な人もいれば、おとなしくて穏やかな人もいます。前日や朝に、ちょっと心配なことや嫌なことがあった人もいます。大人になって、悩み事も増えてくる年頃ですから「いつも元気に明るく」というわけにはいかないでしょう。「大きな声であいさつなんて、恥ずかしくて出来ない」という気持ちの人もいます。

ですから、こんな風に考えてみませんか？

### 「今日の自分より、明日の自分を、ちょっとだけ成長させる」

目を合わせるのも恥ずかしいという人は、あいさつをする人の目を見てみましょう。

ちらっと見るけど、反応するのが照れくさい人は、頭をコクッと下げてください。

頭は下げるけど、声を出す勇気が出ない人は、小さな声で「おはようございます」と言ってみましょう。

小さな声が出せる人は、少し声を大きくしてみましょう。

しっかりと声が出せる人は笑顔であいさつしてみましょう。

皆さんは、たくさんの人たちに支えられています。いざという時に、助けてくれる人がいます。だからこそ、これからは「自分自身の力で、今の自分より少しでも成長する」ことに挑戦してほしいと思っています。

